

平成27年度 各部長方針



副代表理事
総務総括
総務部長
河津 一行

昨年は米価低迷で大幅な収入減となりました。今年も米価は昨年並みとみて営業利益は約340万円の赤字で予算編成されており、多くの交付金、助成金に頼って経営していることが実情です。

今後、経費節減はもとよりいかにして販売高の増収を図りより安定した経営の礎を築いていくかを検討し、それを最大の目標とて進んでいこうと考えています。



副代表理事
営農総括
佐伯 正志

平成27年度から安全管理の新しい取組みとしてKY活動を導入しています。これは、体調管理と連動して作業時の危険ポイントを洗い出すことにより労働災害を未然に防ぐための第一歩と考えています。また労力とコスト削減の方法として乾田直播も効果的に取り入



理事
営農部長
菱本 健一

今年を経費削減の第一歩として鉄コーティング直播にての主食米きぬむすめの栽培、また試験的に乾田直播でのコシヒカリ、きぬむすめ、にこまる、飼料米のみほひかりの栽培とそれぞれ取組んでおります。まだまだ技術が未熟なためJAなどに指導を仰ぎながら進めているところです。今後とも役など皆様のお力添えご協力をお願いいたします。



理事
営農部長
井塚 一男

食の安全を考えた上での経費節減に取組み、水稻の直播などできる方法を検討していきたいです。また、より多くの人が作業に出役し地域で圃場を守るように進めていくにはどのようにすればよい



理事
特産部長
原 邦夫

か、次世代の担い手の養成にはどうすればよいか、組合員の皆さんと一緒に考えていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。



理事
組織部長
小川 聡

特産部で女性部員の方々とトマト栽培に着手することになりました。販売についてはトマトだけでなくなたね油、大豆も合わせて検討していきます。女性部の優しく育成する力と企画部のノウハウをお借りして安全安心のモノづくりはもちろんのこと、更に美味しく品質向上を目指して頑張りたいと思います。



理事
企画部長
坂田 宣雄

今回新しく創設された組織部というのは町内ごとに支部を立ち上げていただき、支部の意見の調整や出役の調整など各支部長を通じて行います。のきの郷の組織を組合員の皆様により身近に感じてください。のきの郷の組織を組むために活動していきます。



理事
経理部長
山本 朝来

経理部の担当業務は会計帳簿の記帳、決算・税務申告用資料の作成、月次決算(試算表作成)などです。これからは農業の経理を勉強して経理処理などのサポートはもちろんのこと信頼される資金の管理、中長期計画の立案、資金繰り表の作成など進めていきます。皆さんのご協力も合わせてお願いいたします。

で、皆様のお力添えをよろしくお願いたします。



第2回なたねちゃんフェスタ開催

4月18日をメインデーとして第2回なたねちゃんフェスタを開催しました。当日は天気も良く菜種の花もちょうど咲きそろったところでした。

焼きそば、おにぎり、生そば、イチゴ、野菜など販売しましたが、どれも好評の内に完売することが出来ました。多数の皆様におかけいただきお祭りが盛り上がりました。ありがとうございました



保有米・縁故米の注文に漏れはありませんか？
まだ追加、修正可能ですの今一度ご確認ください。

第2回フォトコンテスト 結果発表

なたねちゃんフェスタに合わせてのきの郷の菜種を題材にした写真を募集しフォトコンテストを開催しました。今年は精鋭の5点が出品され厳正な審査のうえ左記のように表彰されました。

最優秀賞



安来町 雲島絵美
「さわやかな風と」

優秀賞 赤崎町 原 美保
「入学式の後で」

優秀賞 広瀬町 秦小百合
「どこまで揚がるかな」

入選 赤崎町 原 昭夫
「花のある場所」

入選 赤崎町 原 邦夫
「独松山を臨む」

写真は5月末まで能義交流センターにて展示していましたが、6月中はのきの郷でも展示します。

能義小学校 田植え体験学習

5月13日能義小学校近くの圃場の一部を実習田として5年生16人が田植の体験学習を行いました。最初に田に入る時は恐る恐るという感じでしたが入ってしまつと、寿会のみなさんのご指導のもと上手に田植えが出来ました。

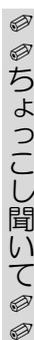


お悔やみ申し上げます

飯生町 佐伯 優 殿

後期田植え作業 始まる

5月26日より後期の田植えが始まりました。品種は、にこまる、ハクトモチ、きぬむすめ、みほひかりです。6月中旬まで作業が続きますので、作業協力いただくようお願いいたします。



日差しも気温も、もう夏です。体調管理に気を付けてくださいね(さ)